

2018年 7月 5日発行 第153号

N.P.O.

Global SOROBAN Institute

Seminar Report

通称:N.P.O.法人 I.M. そろばんセミナーレポート

Think with SOROBAN



発行 N.P.O.法人 I.M.そろばん

～ も く じ ～

巻頭言	1
セミナー開催案内	3
検定試験について	5
サイコウのまなび	6
アーリーサマーキャンプ感想文	7
事務局だより	16
小学生大会開催案内	17

生き続けたい！！

と訴えている声

北朝鮮とアメリカとの首脳会談が開催されました。画期的な出来事です。その評価は、歴史が経ってみないと分かりません。しかし、直接に言葉を交わすことの大切さを教えてくれたようです。

国家間の争いは、話し合いが十分に行われていないからおこる、と考えた人がおりました。そのために世界共通語を創ろうということで、19世紀末ころにポーランドでエスペラント語が出来ました。強国ドイツとロシア等に挟まれ、長い間、大国の勝手に翻弄されてきたポーランドの方が、戦争を無くさなければと切実に考えて作った言葉です。誠に残念ながらエスペラント語が広がらないまま、今でも戦争は一向に無くならないです。平和のための話し合いは、進んでいません。

自分勝手な行動をしないで、言葉を交わして、お互いに相手の言い分を聞き、理解し、行動を起こすことが非常に大切です。人間が生き続けるための基本です。相手の言い分に聞く耳を持たないようでは、人間として許されるべきではないです。

『パパとママにいわれなくても・・・あしたはできるようにするから もうおねがい ゆるして ゆるしてください』 覚えてたの平仮名で綴った、5歳の子どもの文章です。この文章を理解し行動を起こすことが出来なかった両親が居たということは、驚愕です。同じ時期に同じ日本に生きているのが、極めて恥ずかしい思いです。このような両親を生み出した今の日本の社会に、ともに生きているということに、大いに責任を感じなければなりません。

相手の言うことを聞いて、理解して、その意味を自分なりに咀嚼して、次の行動を起こす、という一連の流れは、知恵のなす技といえます。少し考えれば分かることが出来ないということは、知識はあっても、全く知恵が身につけていないのです。そのような人間が多くなってしまった社会を、根本的に何とかしなければならないです。

“相手の言うこと”というのは言葉とは限りません。言葉以外の、いろいろな情報が相手から発信されることも多いです。知恵を用いて冷静に観察すれば気付くことはたくさんあります。知恵が無い人間は同じ情報を知っても、自分とは全く関わりのないことであると思い、一切、行動を起こさずです。それでも、恥ずべきことであると全く意識していないです。

今年の5月の末ころに、タイ南部の海岸に、コビレゴンドウクジラが一頭打ち上げられました。死んではいなかったのですが、5日後に衰弱死しました。そのお腹から、およそ8キログラムのプラスチックごみが見つかりました。これが衰弱死した原因だったのです。今年2月末にスペイン南部に流れ着いたマッコウクジラの体内からは、およそ30キログラムのプラスチックごみが検出されました。

プラスチックは自然界には存在しないものです。存在しないものを、人間が、わざわざ多くの

資源を使って作ったのです。しかし、プラスチックは自然状態では分解して天然状態に戻ることはありません。多くの廃棄物と同様に、最終的には海に漂ってしまいます。

プラスチックごみの廃棄量は、2015年には世界でおよそ3億トンになりました。(国連環境計画 UNEP) このうち半分はレジ袋やペットボトルといった使い捨て製品です。使い捨てプラスチック製品の廃棄量が一番多いのは、中国です。国民一人当たり廃棄量が一番多いのは米国です。2番目が日本で、3番目はEUです。

海に漂うプラスチックごみは、波の力や紫外線によって分解されますが、小さくなくても、無くなることはありません。直径5mm以下になったプラスチックはマイクロプラスチックと呼ばれています。洗顔料や歯磨き粉に、このマイクロプラスチックが、マイクロビーズと呼ばれて含まれていることがあります。

マイクロプラスチックは、ポリ塩化ビフェニール (PCB) のような有害物質を吸着する性質があります。これを飲み込んだ魚を食べた人間への影響が心配されています。廃プラ問題は、地球温暖化に次ぐ国際環境問題になったと言えます。欧米などでは危機感を抱き、使い捨てプラスチックの規制を強化しています。EUなどでは使い捨てプラスチック容器の禁止を進めています。米国ではマイクロビーズの配合を2015年に禁止しました。

日本では、企業や自治体の、自主的な取り組みに任せている状態です。「プラスチック資源循環戦略」の策定を進めていますが、今のところ、使い捨てプラスチック製品の流通規制や使用禁止にまで踏み込んでいません。

人間が、己の快適な生活を追い求めるために、わざわざ作ったプラスチックです。地球の大循環には乗らないものです。それでも、快適な生活を追い求めることを当然と考え、地球の大循環に乗せることが出来ない廃棄物を出し続けているのです。その結果、何の責任もない、海に生息している多くの生物を殺戮していることになっているのです。今の自分さえ良ければ良いと信じているのです。

打ち上げられたゴンドウクジラやマッコウクジラは、人間に訴えているのです。お腹の中の廃棄プラスチックは、生き続けたいと訴えている証なのです。それでも、プラスチックを社会として使い続けている日本の社会に生き続けているのが、私達なのです。全く知恵が働いていないのです。

自分一人だけが行動しても、世の中は変わらないと思っている人が殆どです。しかし、私たちは、小さな行動の積み重ねで動く社会で生きています。ですから、小さな行動をし続けないと、世の中は変わらないのです。

子供さんの生き続けたいという叫びに耳を貸さなかった親が生きている社会を、変えることが出来なかった私達です。海に生きている生き物たちの声など耳に届かないのでしょうか。人間も含めて、地球上のあらゆる生物種が生き続けられるよう、もっと知恵を働かせた日々を送りたいです。

理事長 荒木 光 (京都教育大学名誉教授)

<http://plaza.rakuten.co.jp/honkideeco>

I.M. セミナー開催案内

I.M. 考えるそろばんは会員の先生方の勉強のための団体です。日頃生徒にそろばんを教えると自然に「知恵袋の知恵」がなくなります。知恵は先生の為にいつも満杯にしておかなければなりません。

月に1度、早起きをしてセミナーに出席し、知恵袋を満杯にしておきましょう！

セミナー受講料

午前9時～正午 ￥2,500 午前9時～午後3時 ￥4,000

教材費

Step 1～Step10 各 ￥245

Step11 各 ￥280

Step12 各 ￥300

Step13～Step20 各 ￥350

※すでに教科書をお持ちの場合はそちらをご利用下さい。

※当日、別途実費申し受けます。

～7月のセミナー開催日程～

7月16日(月) 香川県セミナー
第2講座 IM公認講師 荒木 碩哉

子どもステーション
9:00～12:00

解説 Step-3 10の合成分解
Step-4 たし算と九九 3と4の段
Step-5 5の合成分解
Step-6 たし算と九九 5と6の段

7月17日(火) 愛知県セミナー
第2講座 IM公認講師 荒木 碩哉

川名珠算教室
9:00~12:00

解説 Step-3 10の合成分解
Step-4 たし算と九九 3と4の段
Step-5 5の合成分解
Step-6 たし算と九九 5と6の段

7月18日(水) 兵庫県セミナー
第3講座 IM公認講師 荒木 碩哉

学道そろばん
9:00~12:00

解説 Step-7 5の合成分解と10の合成分解
Step-8 たし算と九九7, 8, 9の段
Step-9 2桁上から借りる
Step-10 たし算と九九 10, 11, 12の段
Step-11 日本語と英語で正しく先生の前で読む

7月19日(木) 京都府セミナー
第2講座 IM公認講師 荒木 光

京都珠算連盟下京教場
9:00~12:00

解説 Step-3 10の合成分解
Step-4 たし算と九九 3と4の段
Step-5 5の合成分解
Step-6 たし算と九九 5と6の段

7月20日(金) 埼玉県セミナー
第4講座 IM公認講師 関根 由季

さいたま文化センター
9:00~12:00

解説 Step-12 かけ算 1×2 、Step-12の加減算を日本語、英語で読ませる
Step-13 かけ算 1×4 、Step-13の加減算を日本語、英語で読ませる
Step-14 かけ算 2×2 、Step-14の加減算を日本語、英語で読ませる

★ 会員の先生に於かれましては、セミナー予定を今一度確認の上、ご参加下さい。

Think with *SOROBAN*

第52回考えるそろばん検定試験施行日は8月19日（日）です。

試験日 平成30年 8月19日（日）全国 一斉
試験会場 IM会員教場・公共施設
申込期間 平成30年 8月2日（木）～8月9日（木）
申込方法 所定の申込み集計表に必要な事項を記入の上、ファックスまたはEメールにてお申込みください。

IMそろばん検定部FAX：0297-86-6033

Eメールアドレス：im-kentei@imsoroban.com

受験料 8月10日（金）までに下記口座にお振込みください。

NPO法人 IMそろばん検定部

ゆうちょ銀行 10300-49758291

◆申込集計表等一式を配布いたします。検定の日程を確認の上お申し込みください。

次の考えるそろばん検定試験日程

第53回	2018年10月28日（日）
第54回	2018年12月16日（日）
第55回	2019年 2月24日（日）
第56回	2019年 4月28日（日）
第57回	2019年 6月23日（日）

※検定試験の前には模擬問題練習が有効的です。

※検定試験問題見本のページは一通りご紹介させて頂きました。これからは是非模擬問題をお試し下さい。模擬問題はI.M.そろばん検定部、又は事務局へ電話・メールにてご用命下さい。

サイロウのまなび

人間だからこそ出来ること

【コンピュータでは奪えないことがある】

「コンピュータには出来るけど、人間には出来ないこと」その逆に「コンピュータには出来ないが、人間だからこそ出来ること」もあります。それは何でしょうか？計算速度？物事の処理速度？今となってはどちらもコンピュータのほうが早いです。AIの発達により、10年後にはなくなっている仕事も多くあると言われています。コンピュータに“奪われる”ほど、近年の技術進歩は早いのです。それでも、まだまだ人間が優位の物事があります。いくつか挙げてみました。

【画像はなんだかわからない】

計算速度では圧倒的に人間を凌駕するばかりがコンピュータでしたが、近年では、できることがどんどん増えてきました。例えば、文章を書いたり、絵を描くこともできるようになっています。本当に目まぐるしい速度で進歩・進化しています。

しかし、像ファイルが何を示しているのかがわかるのは人間だけ。たとえば、右のような画像があるとします。人間にはかわいい「猫」の画像であることはすぐにわかりますが、コンピュータには色が並んでいるだけで、どのような画像であるのかは判別できないのです。絵は描けても、知らない絵はなんだかわからないのです。つまり、画像がどのようなものであるのか、コンピュータにも教えてあげる必要があります。SNSに載せるのなら、キーワードやハッシュタグ「#猫」を使うと、コンピュータは「猫」であることを理解し、分類することが出来るようになるのです。



【人間は司令塔、コンピュータは作業員】

人間はコンピュータにとって司令塔です。「何をしたい」「どんな風にしたい」「ここをこうする」など、最終決定を下すのが人間です。コンピュータは優秀な作業員ではありますが、自分で判断したり、新しいものを0から産み出すことは出来ません。司令塔の指示通りに働くのがコンピュータなのです。つまり、人間はビジョンを描き、方向性を決めるのが仕事です。どのようなホームページにしたいのか、どのようなチラシを作りたいのか。明確に想像し、それを創造することができるのは人間です。この「そうぞう」の一点において、コンピュータが人間に勝てることはこの先もないでしょう。

【今後の予定】

08月発行分 … 画像といえば…インスタグラム!!

など、私の専門分野を活かしつつ、皆様にお伝えして参ります!

2018年7月吉日 基藤 悠臣

楽しかったアーリーサマーキャンプ♪

～参加者感想文～

【埼玉県】

わたしは、そろばんキャンプで楽しかったことが二つあります。

一つ目は、二日目の朝にやった体側です。わたしたちのチームは、全部はかれなかったけど、他のチームの中には終わったチームがあったのですごいなと思いました。長さなどをはかるときに一番むずかしかったのは、1番の石の面積の大きさをもとめる問題です。むずかしかったけれどグリーンのみんたと協力をして答えをもとめることができました。

二つ目は二日目の昼にやったカレー作りです。グリーンのみんたと協力して、野菜を切ったり、皮をむいたりしました。閉会式のときに、1番、2番を発表してもらおうと、1番がブルーチームだったのでくやしかったです。けれど、わたしたちのグループのグリーンは2番だったのでうれしかったです。

わたしは、このことから、チームで協力すると楽しめることが分かりました。そして、来年も行きたいです。

私は、一番楽しかったのは、カレー作りです。カレー作りで私は、じゃがいもの「かわむき」と「きること」をやりました。じゃがいものかわは、さいしょはうまくむけなかったけど、できるようになりました。きるときにさいしょは、手を少しきってしまうと思っていたけど、やるとだんだん楽しくなってきました。みんな自分のやることをやって、なべに入れて、やいて、カレーのルーを入れて、できあがりしました！自分の作ったカレーを食べてみると、とてもおいしかったです。

じゅんいを決めるときに、私は2位になれました。とてもうれしかったです。また来年もアーリーサマーキャンプに行きたいです。

チームで Buys ゲームをして1位になったけど、関根そろばん教室でやったときは2位でした。カレーづくりでわたしのやくわりが、にんじんを切ること、野菜をあらうこと、にこむこと、肉を切ることでした。どれも楽しかったです。にこんでいる間に海に行きました。サザエの貝をCグラスの入れ物にしました。

楽しかったです。海にあんなに貝がらが落ちていて、びっくりしました。名ふだに「B」と書いてあったけど、今度は「A」になれるようにがんばりたいです。

べんきょうで楽しかったのは Buys ゲームです。また、やりたいです。

ずっと行きたかったそろばんキャンプに行きました。一番楽しかったのは、バイスゲームの一回目です。理由は、いつものそろばんのやり方がむずかしかったけど、ゆうしょうできて、うれしかったからです。

ほかにも、海でじゃんけんれっしゃや、きもだめし、カレー作りなどいろいろやって楽しい2日間でした。

わたしは、もうちょっときゅうが上がれば、もうちょっともんだいがとけたのかと思いました。このままいいかんじにすすめば、きゅうも上がっていくかもしれません。なので、らいねん行くなら、ことしよりらいねんの方が、きゅうが上がってて、もんだいをとくのも、少しずつせいちょうして行って、ぜんかいよりもらいねんの方がもんだいをとくのもふやしていき、またのぞみたいと思いました。

バイスゲームやきもだめしなど、とても楽しかったです。とくにきもだめしがたのしかったです。さいしょはこわくてにげそうになったけど、だんだんなれてきて、さいごは楽しく終われました。

二日目はとくに楽しかったのは、海辺で遊んだこと、カレー作りです。海辺で、ヤドカリをつかまえたり、貝を見つけたり、水でっぼうで遊んだりしました。カレー作りはみんなで協力して、にんじんやじゃがいもなど、色々なものをきってカレーを作りました。

とても楽しい二日間でした。

二回目のアーリーサマーキャンプだったけど、ぜんぜんちがってたのしかったです。とくにバイスゲームで、お金をふやすのがたのしかったです。ほかのそろばん教室の人とも、友だちになれて、楽しいアーリーサマーキャンプになりました。ぼくは今STEP17なので、次のアーリーサマーキャンプでは段になって行きたいです。そして、また友だちをいっぱいふやしたいです。

一日目、私は、今回のアーリーサマーキャンプで楽しかったことはスピードです。私はスピードの時、とちゅうで答案を書く場所をまちがってしまい、あせってしまったけれど落ち着いて計算したら、後半の行までいったのでうれしかったです。落ち着いて計算してよかったと思います。

二日目はDANデモンストレーションで、皆の前で計算するので、とてもきんちょうしました。となりで計算していた竹田くんは、皆の前でも落ち着いて正確に計算をしていたので、すごいなと思いました。

楽しかったことは、カレー作りと海遊びです。皆で作ったカレーはとてもおいしかったです。他のグループの中で2位に入れたのでうれしかったです。海あそびでは、埼玉には海がないのでとても楽しかったです。

このアーリーサマーキャンプで学んでことを活かしてがんばりたいです。

私は、アーリーサマーキャンプをおえて心に残ったことは、全てです。大きくくぎって一つ目は電車の中です。つまり、キャンプの行き帰りです。電車の中でおしゃべりしたり、やまのてせんゲームや、しりとりなどのゲームをしたりして、みんなで楽しんだことです。反省点は、電車内なのに、はしゃぎすぎて大きな声をだしたことです。

二つ目は、一日目です。まず、四捨五入の計算は、意外と早く全部やるのはむずかしく、およその数の練習問題では、2、3問まちがえてくやしかったです。それと、Km から m にかえるものとかは、学校でもう習っているのにひっかかってました。スピード算では、はじめて「イーゼル、バインダー」でやりました。いつもとはちがい、なんかへんな感じでしたが、おもしろかったです。途中で先生が「この列3人いい勝負だよ」と言っていたので、うれしくてもっとやる気になりました。

私は、おとし参加していて、「セッション」と書かれていたときは、「また厳しい勉強やるのか」と思っていました。思っていたよりゆるくて楽しめたので、びっくりしました。そして、うれしかったです。

ちあきちゃん（関根そろばん教室）と、おふろで色々お話できて、うれしかったです。

三つ目は、二日目です。朝のいろいろな物の体積、長さを求めるのは楽しかったです。全部回れなくて、がっかりしました。朝食は、ちょっとしたバイキングで、えらぶのを楽しめて、おいしかったです。セッションは、バイスゲームをYメソッドでのチームでやりました。みんなをまとめられなくて、チームワークがわるかったです。それと、お米を安く売りすぎ、2万円にとぅたっしなくて、くやしかったです。

次に、「だん」としている人のそろばんを見ました。「だん」の人は、計算がすごくはやくて、びっくりしました。私もまずは早く3級とりたいなと思いました。いつか絶対「だん」をとりたいなと思いました。練習すごいしているんだなと思い、私もたくさん練習これからしたいです。

カレー作りは、野菜を切るのをたんとうでした。にんじんや、じゃがいもをピーラーでかわをむいて楽しかったです。一年生とかもできるように、いっしょにやったりしたのでよかったです。いためたり、にこんだりしている間、海辺でレクして楽しかったです。私たちの班が作ったカレーは、すごくおいしくて、先生たちも「おいしい」と言っていたのでうれしかったです。

同じ教室の子や、ちがう教室の子、同じ班の子とかと仲良くなれてよかったです。

私が今回の合宿で1番楽しかったのは、バイスゲームです。なぜならお金のことが学べたからです。次はまとめて買ってくれたら安くするよと言って、たくさん買ってもらいたいです。

2番目に楽しかったのは海で遊んだ事です。いろいろな貝が取れました。特に気に入ったのはサザエの貝殻です。他にもいろいろな生き物がいました。

3番目に楽しかったのは、お友達と一緒にいた事です。みんなでウノをしたり、一緒にお菓子を食べたりしました。

私は最後の合宿だったけど、みんなと一緒に遊べて良い合宿になったかなと思いました。

わたしがたのしかったのはお友達といっしょにあそんだことです。そろばんはむずかしかったけど、ししゃごにゆうをおぼえることができました。

たのしかったことはきもだめしです。おにのところがこわくてかくれてしまいました。

僕は今回のアーリーサマーキャンプで、この合宿に来たのは2回目でした。小学校の頃はいつも運動会とかぶっていたので来れませんでした。去年はかぶらず参加したのですが、他の合宿とはちがってそろばんの練習以外にも頭を使うゲームや外に出ていろいろな事をしたりするので、おもしろかったです。

【東京都】

ぼくはこのアーリーサマーキャンプは今年で三回目です。朝7時に成増駅に集合して、電車で4時間というものすごく遠いところで、保田駅についたときはもうくたくたでした。サンセットブリーズ保田について、昼食を食べたら、海の近くで石をなげたりして遊んでいました。そして開校式とオリエンテーションの次はすぐにセッション①でした。セッション①が終わるとティータイムでしたが15分へってしまい少し不満でした。セッション③のBUYSゲームでは

お米屋さんでした。最初は順調でしたが最後はあまり売れず赤字で残念でした。夕食の後、集合写真でしたが、ぼくはまだご飯を食べていて、集合写真に入ることができませんでした。夕食の後のきもだめしでは、最初の方はこわかったけど、最後の走ってくる仮面の走り方がおも白くて笑ってしまいました。

そして二日目は6時に起床で、ものすごくねむかったです。セッション⑧DANのデモンスト

レーションでは、ぼくとは比べものにならないくらいはやくてびっくりしました。

そしてセッション⑨のカレー作りでは、ピーラーでじゃがいもの皮むきをやりました。けがするか心配でしたが、何とかできました。そして海に遊びに行ったときは、干潮で、貝が見えました。魚やカニもいました。そして海の遊びがおわったらカレーを食べました。いつもよりおいしかったです。

次は閉校式で、閉校式が終わると、すぐに帰りのじゅんぴでした。そしてまた4時間も電車にのって帰ってきました。すごく楽しかったです。来年も行きたいです。

ぼくは今年でキャンプに参加するのが3回目です。今回は、スピード算がむずかしかったです。とくに、かけ算とみとり算がむずかしかったです。ぼくはスピードがないから少ししかできませんでした。もっと早く正かくにうてるようになりたいと思いました。

楽しかったことは、カレーライス作りです。にんじんとじゃがいもの皮むきをやりました。チームで協力できておいしくできたのでよかったです。

今回キャンプに参加して分かったことはチームで協力することが大切だということです。そろばんがもっと上手になって来年も参加したいです。

【千葉県】

六月の二日から三日にアーリーサマーキャンプに行きました。

一番心に残ったのが、「BuyS ゲーム」というものでした。BuyS ゲームとは、一つのチームの職業を選び、最初に配られたお金よりどれだけ増やせるかというゲームです。ぼくのチームは最初に、「料理人」になりました。しかし、全く食材が手に入らなかったため、赤字で終わってしまいました。二日目もやったので、前日の失敗を活かして、「スパイスを作る人」になりましたが、今回は全く買ってもらえず赤字になってしまいました。二回ともぼくがいるチームは赤字になってしまったので、少し悲しかったです。そして、一方では買えず、もう一方では買ってもらえな

かったので、複雑だなと思い、社会でのお金のやり取りが分かったような気がしました。

もう一つ心に残ったことがあります。それは、「きもだめし」です。今年は神社からの帰り道で行いました。そのため最初に神社へ行きました。てっきり神社の中でやるのかと思ったので、「今年は絶対こわいな」と思いました。毎年と同じように今年も始まる前の話だけで少し怖かったです。ぼくは最後から二番目のスタートで前の人たちが行った後だったので、安心しました。しかし、行ってすぐにおぼけがでたので少しこわかったです。全体的に全てこわかったので早く戻りたいとも思いました。今回特に心に残ったことはこの二つですが、他にも沢山楽しい事があったので、次のキャンプ行けたら行きたいと思います。

ぼくは、今年で四回目のアーリーサマーキャンプでした。最初に名刺こうかんをして、ぼくは九人の人と交かんができました。

次は、スピード算です。スピード算は、せいかいりつが高かったのでよかったです。そのあとに、バイスゲームをしました。バイスゲームは初めてだったので、最初は「どうかなー」と思っていたけど、楽しかったです。そのあと、夕日を観察しようをやったけど、ぼくが行った時には夕日が沈んでいたから、悲しかったです。きもだめしは、今までで一番怖かったです。なのでとても楽しかったです。

二日目は体そくをやって二位か一位でした。二日目のバイスゲームでは、ゆう勝しました。カレー作りでは、二位でした。海岸での遊びはちょっとぬれてしまったけど楽しかったです。いっぱい楽しませてもらいました。

ぼくは、はじめてのアーリーサマーキャンプにいて、とくにバイスゲームがたのしくて、一かい目のバイスゲームは、りょうり人をやって、ものすごくもうからなくて赤字になってしまったけど、二かい目は、こうしんりょうをやるはずだったけど、じぶんがじゃんけんにかけてしまって、りょうりにんやることになって、またもうからないりょうりにんかーと思ったけど、思ったよりもうかって、けっきょくゆうしょうして、こんなにもうかるんだと思った。それでへいこ

うしきで3もランクインした。

かんそうはとにかくたのしかった。

今年のアリーサマーキャンプは、宿泊場が海の近くにあり、今までとは少し違う場所に泊まるため、楽しみにしていました。着いた場所には早速海が広がっていました。そろばんでは、多量の計算問題をやり、その中でも BuyS ゲームが特に心に残りました。

一番楽しかったことは、きもだめしです。今年のみもだめしは、かなり恐怖感がありました。けっこうびびりました。きもだめしが終わると寝る準備で忙しくなりました。

翌日、朝食をとった後、部屋の整理をして、またセッションをしました。その後、すぐに帰る準備をすすめていき、この作業が一番大変でした。ようやく終えた後、宿泊場から出ました。この二日間は、そろばんでだけでなく、生活に欠かせない事を学ぶことが出来たと思いました。

今年のアリーサマーキャンプはいろいろなことがありました。初めて行き、グループのリーダーになり、少しきんちょうしましたが、なんとかうまくできそうでした。今年は特に、バイスゲームが楽しかったです。1回目の結果はあまり良くありませんでしたが、二回目は優勝できたので良かったです。

次に良かったのは砂浜で遊んだことです。海がとてもきれいで貝を見つけたり、石を拾ったり、砂浜を走ったり、とても楽しいけいけんができました。

次に楽しかったのは、きもだめしです。おどろく所がたくさんありましたが、とても楽しむことができて良かったと思います。他にも、スピード算をしたり、助すう詞や四捨五入などいろいろな事をしました。特に心に残っているのはカレー作りです。みんなで協力して作ったカレーはとてもおいしかったです。

今回のアリーサマーキャンプでいろいろな事を学び、生活に生かすことができそうです。来年も行きたいです。

6月2日にそろばんのキャンプに行った。2回目だからきんちょう感はなかった。しせつについて名しこうかんをした。8人くらいの人とこうかんした。

セッションでバイスゲームをしたら、もうかって黒字だった。

夜になって、夜ごはんを食べた。きもだめしをした。そうごの走り方がキモかった。ねる時、かいとがうるさかった。

次の日もバイスゲームをした。一回目は黒字だったけど、2回目は赤字だった。だけど楽しかったから次もキャンプに行きたいです。

きもだめしが、たのしかったです。

はしってきたのが、こわかったです。

そろばんが、たのしかったです。

びーちが、たのしかったです。
おべんとうが、おいしかったです。

うみであそんだのが、たのしかったです♡。
きもだめしが、こわかったです。
どーナつをもらいました。
ぴーらで、にんじんのかわをむきました。

ぼくは、このアーリーサマーキャンプは5回目でした。一番楽しかったことは、バイスゲームです。なぜなら、もりあがるし、バトルをするのもすごい楽しかったからです。

きもだめしではリーダーがいなくて、ぼくがリーダーのかわりとなり、先頭となったので、すごいこわかったです。海で遊んだときには、海に石を投げて何かいはずむか勝負してました。お昼のカレーでは、順位には選ばれなかったけどおいしかったです。

今回は、スタッフとして二度目の参加でした。場所は、とても田舎で自然が多い場所でした。二つ目のセッションはスピード算でしたが、やっぱりそろばんでやるとスピードが遅くなってしまいました。また Buys では、米屋をやりましたが、なかなか売れず赤字で終わってしまいました。売れなかった原因として、自分たちが売りたい価格より高めに設定し、値下げ可能にしておくことが必要だと思いました。

きもだめしの舞台は神社で、待っている間はけっこう怖かったです。でも、みんなが出発してからは、どうやったら怖く見えるか、どうやったら楽しめるかを考えました。終わってからきつねで泣いたとか、走ってくるのが怖かったとかみんなの感想を聞いてとても手応えを感じました。

次の日のカレーは最下位だったけど、体測で一位になれて良かったです。

2回目の Buys は、料理人をやってたくさんもうかりました。安いときにたくさん買って高いときに売る！

今回時間を守ることが出来なかったのもっとはやく支持を出して時間を守れるようにしたいです。私は小さい子のめんどうを見ていましたが、布団を敷くのを手伝ってくれたり、とても良い子で助かりました。おふろでもおとしものがあつたら「これだれのー？」と持ち主を探していて良かったです。また来年も来て、もっと上手にみんなを誘導出来るといいです。先生方、ありがとうございました。

6月2日、朝早く起きて少しだけじゅんぴをした。二回目のキャンプが久しぶりですごく楽しみだった。今回は保田で海が見えるので楽しみでした。そして8時45分から電車で11時まで電車に乗った。窓から見える海がとてもきれいでした。会場に着くと、「おー」という感じました。海で1時間半くらい遊びました。ぼくが「へー」と思ったのは Buys ゲームでした。すごく面白かったです。きもだめしもすごく面白かったような怖かった様な感じでした。

6月3日、朝早くから体測したのがつらかったです。一番楽しかったのは、カレー作りです。ジャガイモや、ニンジンを切りました。少しだけ、だんだんジャガイモの形が大きくなった様に感じました。それで、結果は負けてしまったけど食べたのでうれしかったです。また、来年もキャンプに行きたいです。

わたしは、6月2日、3日にキャンプに行きました。うみがとってもきれいでした。でもつぎの日、かいとかこんぶもありました。2日のよる、きもだめしするときこわかったし、おもしろかったり「キャー」っていう人もいたし、ないてた人もいました。そろばんのじゅぎょうもゲームもおもしろかったです。よるごはんも、ひるもあさも、どれもおいしかったです。さんぽもたのしかったです。らいねんもがんばりたいし、またいきたいです。

ぼくは今年アーリーサマーキャンプでたくさんべんきょうやゲームをしました。やったゲームは、バイスゲームという名前です。ぼくは、一いに一度もなれなかったけど、二いに一回なれてよかったです。きもだめしも、6年生やこうこう生などの人が一しょうけんめいにてるようがんばって、きつねのやくをしてくれたので、よかったと思いました。

そして、うみのちかくのばしょだったので、うみにもいけたのよかったです。うみは、とてもきれいで、とってもたのしかったです。べんきょうもかけざんやみとりざん、とってもむずかしかったけど、13もんくらいできたのでよかったですけど、なおしがたくさんあったので、すこしたいへんでした。つぎは、もっともんだいもとき、なおしもすくなくしたいです。まだまだ、だんにいくのもさきなので、早くstepをおわらせるようにせいかくにテキストをすすめたいです。けんていしけんもがんばって、まんてんにして、ごうかくしたいです。

6月2日に、そろばんキャンプで、きもだめしをしました。はじめに、じんじやのほうで、こわい話をしました。つぎに、じゃんけんをして、パープルグループがはじめに、おまいりをして、おぼけが出てくるところにあるきだしました。ぜんグループがおわったあとに、ふつうのドーナツをたべました。きもだめしができてよかったです。

きもだめしが、たのしかったです。

はしってきたおぼけが、おもしろかったです。

おべんとうが、おいしかった。

6月2日に、そろばんキャンプできもだめしをしました。はじめに、じんじやのほうでこわい話をしました。つぎに、じゃんけんをして、パープルグループがはじめに、おまいりをして、やりました。たのしかったです。つぎもいきたいです。

きのう、キャンプに行きました。きのうは、きもだめしに行きました。こわくありませんでした。

その次におふろに行きました。その後にはみがきをしてねました。午前5時5分におきました。朝ごはんは、ぼくの好きな食べ物がいろいろありました。次に、さん歩しに行きました。次に、バイスゲームをしました。次に、カレー作りをしました。たのしかったです。

きもだめしにいてないんだけど、いくとおもって、ないちゃった。だから、おうちでおるすばんしたよ。みんなちょっとずつかえてきて「おばけがおいかけてきたよ」っておしえて、くれたよ。こわかった。おわり。

きもだめしのけむりがでてきて、きつねがでてきたのがおもしろかった。あと、そうごが、ざざってでてきておもしろかった。あと、かれーがおいしかった。あと、ねるとき、まくらをけいとに、まくらをばすした。おわり。

わたしのたのしかったことは、貝さがしをしたことです。貝はいろんな貝を見つけました。しましまの貝とかいろいろな貝を見つけました。貝は、いろんなばしょにありました。いちばん貝がおおかったばしょもありました。そのばしょはいっぱい貝があつてたくさん貝がとれました。おもしろいかたちの貝もありました。たのしかったです。きもだめしは、ちょっとだけこわかったけどたのしかったです。またやりたいです。

6月2日、ただでさえ土曜日だというのに早起きした。3、4回目のキャンプだったが中学生(スタッフ)になっては初めてだった。名刺交換の時に同じ中一の人に完全な実力差があつて悲しくなつた。初めてといえば、バイスゲームと、きもだめしのオバケやくだった。バイスゲームは、一回目は意味が良くわからずお金かせぎは簡単だったが、そうばや料理人の状きょうをはあくしなくてはならなくて、けっこう大変だった。二回目は、みんな慣れていて、かせぐどころか、大赤字となつた。だが、きんちょう感と達成感のある楽しいゲームだった。

きもだめしは、いきなり人に向かって走る役で復讐したので、かなりつかれた。だが、人がびっくりしたり怖がってくれた時は、とてもうれしかった。

来年も行ってバイスゲームで大かせぎしたい。

「この大きい人誰だろう」と思いながらも名前を呼んでくれたり、話しかけたりしてくれた皆さん、ありがとうございました。

そろばんをやめてから3年が経ち、知っている子は大きくなり、たくさんの知らない子達もいて時間の経過を実感しました。それでも変わらずにみんながそろばんを弾いてる姿は、懐かしいのと微笑ましいのと、少し羨ましいのと(笑)、色々な気持ちで見えていました。

そして久々のアーリーサマーキャンプは、やっぱり楽しかったです。小さい子が多い中、まだ小学校低学年くらいの子も率先して自分にできることを聞いてきたり、小さい子のお世話をしている姿は頼もしく、小さい子同士でも怪我をしてしまった子には絆創膏をあげたり、落ちていたお金を財布にしまつてあげたり、この年でもうこんなにしっかりしているのかと感嘆しました。また感想文も、漢字をちゃんと使えていたり、少し「っ」抜けもあつたけど(笑)、このキャンプ

でそろばん+αの、“α”をたくさん学んでいるみんなを見れて嬉しかったです。これからも練習を頑張ってください。2日間お世話になりました！

わたしはきょねんもいったキャンプにもう一どきました。じぶんもステップが上がってるし、あいても、ステップがすすんでるなと思いました。とくに「DAN」の人は、そろばんをはじくの

もはやいし、まい日そろばんをやっているしょうこもわかりました。

「BUYS」ゲームは、おかねのながれや、これからどういうふうにやればいいのかわかりました。

よるになると、夕日が見えワクワクしていました。そのワクワクはきもだめしです。スリルまんてんのきもだめしのあと、おふろに入ってねました。これがわたしのすきなキャンプです。らいねんもぜったいに入きます！！

事務局だより

事務局では過日、総会前の会計監査会がありました。小さな会とはいえ、厳しい監査をして頂きましたことで為すべき会計の行為を再認識させて頂き、今年こそ会員が満遍なく会の実行に関わって過ごすことにI.M.でしかできない「年間事業計画」が実を結び、『考えるそろばん検定試験』を実行できるものと実感しました。

先生方がI.M.会員により取り組まれる全ての事業計画に参加することにより学習内容への理解が増し、生徒を考えるそろばんへ誘うことができると実感しております。

この9月に開催される『小学生大会』から何をやる事ができるか、まず、「参加申込」の取り組みにかかりましょう！お楽しみに！

8月は、『オリンピックハワイ大会』担当 関根由季先生引率により、国際交流が実施されます。ハワイ在住「アラキヒロヤそろばんスクール」との交流は、他には見られない生徒間の親しみを積み重ねて参りました。その交流内容の実績を末永く、それぞれ諸先生方が温かい心を以て継続して行きましょう！！コンテストであります、応援も宜しく！

この交流会は生徒へ対して、本当に日本で実行している「考えるそろばん」によって開催されている他には無い心温まる事業です。大切に維持し続けるべき事業です。

ご理解の上、教室の参加取り組みの体制にご協力下さい

2018/07/04

N.P.O.法人 I.M.そろばん 事務局

考えるそろばん小学生大会

2018年 7月吉日
 NPO 法人IM そろばん
 事務局：047-449-7765
 競技部担当：042-974-6209

そろばん教育の目的は「正しく」「速く」であります。「正しく」は検定試験です。「速く」は競技会です。生徒は両方参加することによって「そろばん教育」のよさを理解するのではないのでしょうか。

世界がグローバル化された今日、四則だけをあらそう競技会は時代遅れの競技会と言えるでしょう。世界語と言われる「英語」と知恵を活性化する「文章題」が必然的に競技に加えるのが自然の流れではないのでしょうか。

この大会は時代にあった大会です。日頃教室で練習しているそのままの大会です。大会のための練習は一切不要です。教室の生徒さんは小学生なら誰でも参加できます。一人でも多くの生徒さんの参加を希望します。

開催日	2018年 9月17日 (月・敬老の日)		
時間	午前10時～午後3時30分 (受付9時30分)		
会場	市民会館うらわ		
交通	JR京浜東北線ほか 浦和駅西口より徒歩7分		
参加資格	平成30年9月1日現在小学校在籍者		
参加費	一人 ¥3,000		
締切	平成30年 8月22日 (水)	各教室締め切り	8月 _____



競技部門 小学2年以下の部 3年生の部 4年生の部 5年生の部 6年生の部計5部門
 *競技問題はイーゼルを使って計算します。イーゼルのない選手はあらかじめ事務局で購入してください。(¥2,800)

総合競技 *詳しくは大会要項をご覧ください

- かけ算 50問 10分 250点満点 わり算 50問 10分 250点満点
- 加減算 25問 10分 250点満点 文章題 (学年別) 15問 10分 150点満点
- 2年生以下の部=2年生の算数と「対応のきまり」(植木算)
- 3年生の部=3年生の算数と「仮定の考え」(つるかめ算)
- 4年生の部=4年生の算数と「正方形に並べる」(方陣)
- 5年生の部=5年生の算数と「和と差の関係」(和差算)
- 6年生の部=6年生の算数と「くり返し」(周期算)



英語聞き取り暗算 (学年別) 100点満点各学年ともかけ算・わり算・加減算 各5問

番外競技

日本語聞き取り暗算競技(各学年共通) 加減算計30問
 日本語聞き取り算競技(各学年共通) 加減算計30問

表彰

総合競技 学年別表彰(各学年1,000点満点)
 金賞=850点以上 銀賞=750点以上 銅賞=650点以上 以下優良賞
 番外競技(学年共通) 日本語聞取暗算の部上位5名表彰 日本語聞取算の部上位5名表彰

2018 IM 考えるそろばん小学生大会参加申込書

名前	漢字	へボン式
生年月日	平成 年 月 日 西暦 (年)	学校名 学年

H30年 月 日 参加費を添えて申し込みます。 保護者氏名 _____

発行	N.P.O.法人 I.M.そろばん
発行日	2018年 7月 5日
発行人	荒木 光
企画・編集	山本亜季子
発行所	〒274-0806 千葉県船橋市二和西6-17-17
TEL	047-449-7765
FAX	047-447-3893
	E-mail: im@imsoroban.com
	URL: http://www.imsoroban.com